



# 手術患者情報管理システム

Intelligence Surgical Secretary

# 今、オペや検査の予約は どの様にシステム化されていますか？

眼科専用の電子カルテは非常に進歩しているにも関わらず、  
眼科専門のオペや検査の予約システムは、未だ存在しません。

手作業の

## 手間・時間＝リスク

を減らす



手術患者情報管理システム

Intelligence Surgical Secretary

## 医療現場が作った ECOで優秀な秘書システム

眼科の予約を必要とするオペや検査。

その予約から実施までの様々な情報の取り扱いや作業を、  
最初に予約の入力をするだけで自動で管理・制御できる、  
スタッフそして先生の為の秘書システムです。

予約作業

書類作成

スケジュール管理

オペ・検査の進捗状況管理



## オプション

# あなたのスマートフォンがオペのナビゲーションに！

予約入力をするだけで、タブレットやスマートフォンで各種情報が確認できます。

例えば、手術を行う先生が外出先で、その日の手術内容をタブレットで確認したり、オペ室でスマートフォンに患者様のオペの情報を表示させたり、そんな夢の様な事もiSSなら実現できます。



## iISSの導入で心配? ご安心ください

### 01 導入が簡単

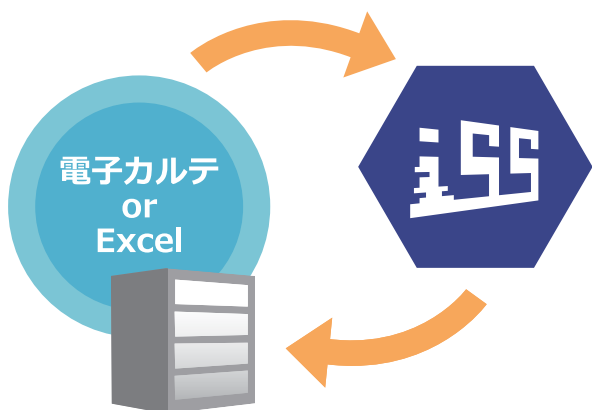
導入環境を選ばない  
導入しやすい価格

### 02 使いやすい

施設に応じたカスタマイズ  
操作が簡単

### 03 運用も安心

トラブル知らず  
運用コストが不要



- ✓ 電子カルテ連動
- ✓ 電子カルテがなくてもOK
- ✓ トラブルフリー・メンテナンスフリー
- ✓ 使い方も導入も簡単
- ✓ 電子カルテではない!
- ✓ カスタマイズ可能
- ✓ ペーパーレスが目的ではない
- ✓ ミスと時間とストレスを軽減

## こんな施設におすすめ!

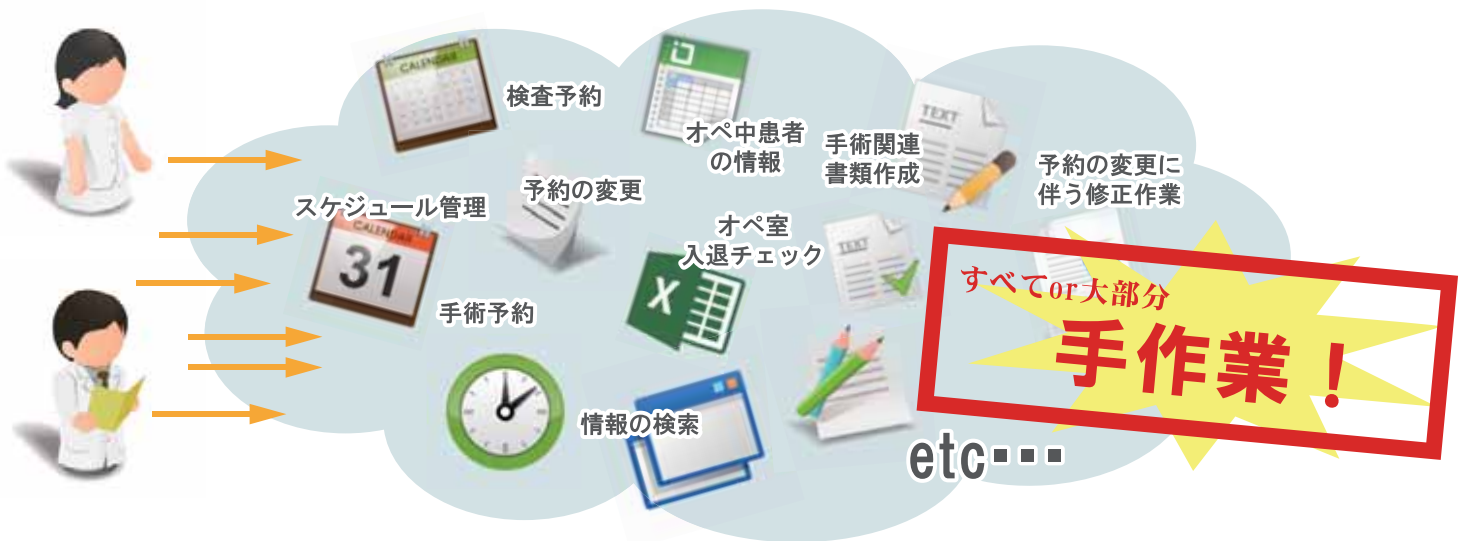
- ミスを予防・低減したい
- 時間とストレスを低減したい

- 1日のオペや検査予約が多い
- 患者さまの腕環システムを使用中

- オペ件数は多くないが  
関連作業が煩雑になっている

# システム構造

これまでの 多岐にわたる  
予約作業から手術、検査実施までの個々の作業



手術患者情報管理システム  
Intelligence Surgical Secretary

予約を入力すると  
手術日までの準備から手術中の情報管理まで  
自動的にiSSが組み上げます

個々が行う手作業は発生しません。  
修正があった場合も、  
該当するすべての箇所に瞬時に  
反映されます。

スタッフ、ドクターはもう煩雑な  
管理作業に振り回されることは  
ありません。



# iSSの機能と使い方

## 予約作業

### 01

#### 患者基本情報自動反映 **自動**

使用電子カルテ・患者データベースとLink（情報吸出しのみの一方通行）。

#### 可変項目のみ入力 **手動**

大部分の項目をプルダウン選択。

#### カレンダー反映 **自動**

1日のオペ件数をあらかじめ設定可能（枠表示）。

#### 他眼手術日・手術説明日の設定

他眼手術日を登録すると、1クリックでその日の全体スケジュールに移動可能。

#### 手術予定の検索

様々な項目で検索が可能で、結果も複数のファイル形式で出力可能。

## オペ準備

### 02

#### 印刷物作成 **自動**

使用電子カルテ・患者データベースとLink（情報吸出しのみの一方通行）。

#### バーコード作成 **自動**

大部分の項目をプルダウン選択。

#### 手術予定詳細表作成 **自動**

1日のオペ件数をあらかじめ設定可能（枠表示）。

#### 各ファイル形式出力 **自動**

PDF・Excel・JPEG等のファイル形式に出力。

#### オペ時間割 **自動**

導入時にオペ種毎の予定所要時間を設定。

## オペ当日

### 03

#### 進捗確認

オペ室内外・受付等で表示や確認が可能。

#### オペ室入退室管理

バーコードやPC操作による入退室管理。患者顔情報による本人確認も可能。

#### 患者情報確認

オペ室内モニターに表示。タブレットやスマートフォンに表示も可能。

#### 電子カルテLink

1クリックで該当患者の電子カルテを開ける。

#### オペ順番入替



システムを実際に使ってみて、「ここが便利!」の声を集めました。

## 予約作業の手間とミスが減ってストレスフリー

「何度も複数の書類に患者情報等の同じ内容を記入しなくて済み、手間が激減」【導入頂いている全眼科様】

「入力情報が印刷物や他の表に自動反映される為、ミスのストレスが全くない」

「オペ日の変更の作業が楽に行える」

「その患者の電子カルテを開きたいとき、1クリックで開ける」【レイ眼科クリニック（兵庫県）】

## 紙は残しつつ、手間を削減

「オペに関する情報の取り扱いにおいて、ペーパーレス化は望ましくない。

しかし、その細かい帳票を作成する手作業がシステム化される事の価値は大きい」【みやた眼科（広島県）】

「全てが手書きや紙の時代は、内容照合は左右に紙を並べて照合すれば良いので楽であった。

しかし、電子カルテが入ったことで、片方の情報が紙の場合、照合作業が厄介となった。iSSはそれを解消できる」【フタバ眼科（兵庫県）】

## 取扱いが簡単でトラブルフリー

「トラブルが全く無い!」【導入頂いている全眼科様】

「取扱いが簡単で、新人でもすぐに使える」【フタバ眼科（兵庫県）】

「予約作業は行わない先生やスタッフでも、オペや検査の予約状況がリアルタイムに一目瞭然ですぐに確認が出来る。枠を設定できるので、1日の予約数も自動的に制御できる」【新見眼科（兵庫県）】

## オペ進捗管理は一定規模以上で効果発揮

「当院ではオペ当日進捗管理システムは未導入だが、このシステムは眼科施設面積が広ければ広い程、スタッフの人数が多ければ多い程、オペ患者の情報の共有レベルを一定に維持出来るメリットがあると考えられる」【みやた眼科（広島県）】

「オペの際、眼内レンズの度数や術眼左右等の項目がモニターに表示されているので、手術介助者や準備スタッフの確認が容易」【フタバ眼科（兵庫県）】

## 【iSSを導入している施設】

新見眼科、フタバ眼科、レイ眼科クリニック（兵庫県）、みやた眼科（広島県）、眼科こがクリニック（熊本県）、聖母眼科（香川県）  
…他多数

# 製品情報

## システムラインナップ

### 【基本システム】

- ・下記表の各システムは、システムのプログラム内容が異なるため、価格が異なります。
- ・各種カスタマイズ・オプションに関しては、お問い合わせください。

システム	こんな施設にお勧め	機能内容
<b>Surgical Type A</b> 予約管理 + オペ・検査進捗状況管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・1日のオペの数が多</li><li>・ミスの予防・低減を希望</li><li>・時間とストレスの低減を希望</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・予定管理システム</li><li>・各種電子カルテ、又は、Excel等のデータベースとのLink</li><li>・カレンダーシステム</li><li>・検索・CSV (Excel) 出力</li><li>・帳票 (各種印刷物) 出力システム</li><li>・手術進捗管理システム</li><li>・オペ室入退室管理システム</li><li>・オペ中患者info 表示システム</li></ul> } オペ進捗管理3セット
<b>Surgical Type B</b> 予約管理 + オペ・検査進捗状況管理 (バーコードシステム)	<ul style="list-style-type: none"><li>・1日のオペの数が多</li><li>・より高い安心と正確な情報管理を されたい場合</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・予定管理システム</li><li>・各種電子カルテ、又は、Excel等のデータベースとのLink</li><li>・カレンダーシステム</li><li>・検索・CSV (Excel) 出力</li><li>・帳票 (各種印刷物) 出力システム</li><li>・手術進捗管理システム</li><li>・オペ室入退室管理システム</li><li>・オペ中患者info 表示システム</li><li>・患者バーコード管理システム ※</li></ul> } オペ進捗管理3セット
<b>Info Management Type</b> 予約管理のみ	<ul style="list-style-type: none"><li>・1日のオペはそこまで多くはないが 予約や確認・書類作成等、作業が 煩雑になってしまっている</li><li>・時間とストレスの低減を希望</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・予定管理システム</li><li>・各種電子カルテ、又は、Excel等のデータベースとのLink</li><li>・カレンダーシステム</li><li>・検索・CSV (Excel) 出力</li><li>・帳票 (各種印刷物) 出力システム</li></ul>

※ バーコードリーダーは付属しておりません。現在ご使用のバーコードリーダーがご利用になれます。  
(シールタイプを使用する場合は、現在ご使用の腕輪にシールを貼るだけでご利用いただけます)

## システム・動作環境情報

データベースサーバー	クライアント要件
<b>ご使用のExcelデータ等</b> ※電子カルテを導入されていない 場合は、ご使用のExcelデータ	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本語OS : Microsoft Windows 8.1/8/7</li><li>・対応機種 : 上記日本語OS が稼働するパーソナルコンピューター</li><li>・インテル Core2 Duo 以上または同等の性能を持つプロセッサ</li><li>・メモリ Windows 8.1/8/7 - 1GB 以上 (32 ビット)、2GB 以上 (64 ビット)</li><li>・ディスプレイ 本体に接続可能で、上記日本語OS に対応したディスプレイ</li><li>・解像度 : 1024×768 以上必須、High Color (16 ビット) 以上を推奨</li><li>・ハードディスク 必須空き容量 200MB 以上 (データ領域は別途必要)</li><li>・Word またはExcel の帳票システムを利用する場合、Word・Excel2010 または2013)</li></ul>

販売名



手術患者情報管理システム  
Intelligence Surgical Secretary

<http://www.avit.jp/iss/ls/>



製造・販売元

株式会社アビット  
〒674-0092  
兵庫県明石市二見町東二見888-3  
<http://www.avit.jp>